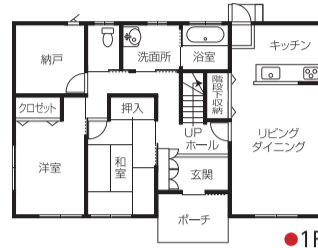
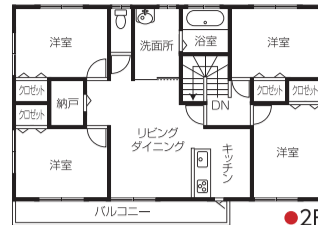




明るく広々としたLDK。対面式のキッチンに立つ奥さまと、ダイニングにいるご主人との会話が弾む



建築工法 / 木造軸組工法
 建築面積 / 93.57㎡
 延床面積 / 169.75㎡
 完成日 / 2017年9月



「とても快適な住み心地で満足です」と笑顔の青野さんご夫妻。左は営業担当の加藤さん

● 家族構成

青野 清さん(夫) 79歳
 政江さん(妻) 77歳

バリアフリーで安心 ZEH(ゼッチ)仕様で快適な二世帯住宅

住宅性能の高さを実感

「とても快適。体への負担が少ないので、長生きできそうです」と、青野さんご夫妻は口をそろえ、満足そうに笑みを浮かべた。

築41年の家を壊して建てた二世帯住宅。1階が青野さんご夫妻の居住スペースで、2階は近く同居する娘さんの家族が住む予定になっている。

「新居で暮らし始めてほぼ1年になりますが、エアコン1台で冬は暖かく、夏は涼しい室内環境の中で過ごすことができ、住宅性能の高さを改めて実感しています」と、ご主人はうれしそうに話す。

建築の依頼先は、高气密・高断熱・高耐震の快適な住まいを提供しているユークーホーム浦野建設。ご夫妻は同社のモデルハウス(二世帯タイプ)を見学して、「安心して任せできると思いました」と回想する。



赤色系のシステムキッチンを備えた2階のLDK

車いすで入れるトイレ

上品なマロンの色合いとレンガ模様の外観が印象的な総2階建ての青野邸。屋根に5.46kWの太陽光発電システムを搭載したZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)仕様で、1階と2階にそれぞれLDKと浴室、トイレを設置するなど、分離型の二世帯住宅となっている。



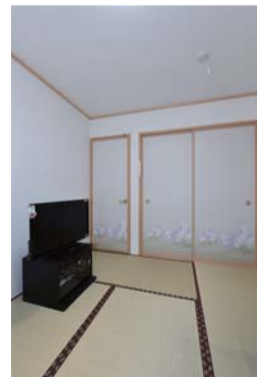
車いすでも入れるゆったりした広さのトイレ。手洗いも付いている

浦野建設は「バリアフリー」「二世帯」「ZEH」をキーワードに、高齢化社会を見据えた家づくりを推進している。前橋市山王町のモデルハウスは、介護がしやすい二世帯住宅としてオープン。こちらはダイニングやキッチン、浴室、トイレが親世代と子世代の共有スペースとなっている。青野邸とは少し形態は異なるものの、蓄積されたノウハウは随所に生かされた。

段差のない広々としたLDK。オール電化で対面式のキッチンは奥さまに好評で、「火を使わないので安心です。キッチンに立つのが楽しくなりました」と喜びの声。ご主人は「寝室からトイレや洗面が近くなり、とても便利です」と話す。幅が通常より約50cm広いトイレは、車いすでも楽に入れるスペースだ。

優れた断熱や耐震性

地域に根差したビルダーの浦野建設は、頑丈で健康的な家づくりに定評がある。青野邸も長期優良住宅仕様で、地震に強いベタ基礎に加え、高性能断熱材で家を丸ごと包み込み、高气密・高断熱化を実現。さらに、すべての窓に樹脂サッシのLow-E複層ガラスを採用して、断熱性能を高めている。



落ち着いた空気に包まれた6畳の和室

「建築途中に時々見に来ましたが、基礎造りや構造材の組み立てがとてもしっかりしていて驚きました」とご主人。「通りに面していますが、窓を閉めると車の音が全く聞こえません。気密性が高い証拠ですね」と奥さま。

便利な家事動線、収納たっぷりの納戸(4.5畳)、土間の付いた勝手口など、奥様のお気に入りにはたくさんある。「私たちの要望に、誠実に応えてくれた担当者に感謝しています」と話すご夫妻の言葉が、満足度の高さを物語る。

ストレスのない暮らしでますます元気なお2人は、これからも趣味のヒョウタン作りや家庭菜園、グラウンドゴルフなどに打ち込むという。



奥さまの要望で実現した引き戸タイプの玄関。正面の奥に2階へ通じる階段がある



担当者からひとこと(営業部主任・加藤拓也)

わが社が建てる家はすべて長期優良住宅で、耐震性や耐久性、省エネ性など7項目において、国が定める基準をクリアしており、特に耐震等級は最高の3を維持しています。青野邸は太

陽光発電システムを搭載することによって、ZEH住宅となっています。当社が推進している「家事ラク」「家計ラク」「掃除ラク」「メンテナンスラク」の満足のいく家に仕上がりました。